

とん税・特別とん税の見直しの検討について

令和8年10月6日
関税・外国為替等審議会
関税分科会
国土交通省海事局

とん税・特別とん税の概要

- とん税・特別とん税は、外国貿易船が我が国の開港に入港した際に、「純トン数」を課税標準として国が船長から徴収する税。特別とん税は、開港所在市町村に全額譲与。
- 税率は2通り。3回を超えて入港する船舶は一時納付が割安。
 - ①都度納付（入港毎に納付）
 - ②一時納付（1年分をまとめて納付。都度納付3回分に相当）

<課税標準と税率>

課税標準：外国貿易船の純トン数（貨物及び旅客の運送に供される閉囲場所の合計容積）

税率：①都度納付：1トンまでごとに とん税16円 特別とん税20円（合計：36円）
 ②一時納付：1トンまでごとに とん税48円 特別とん税60円（合計：108円）

とん税、特別とん税の収入額（令和6年度）

決算額		
とん税	88.8億円	（うち、都度納付 約68億円 一時納付 約20億円）
特別とん税	111.0億円	
合計	199.8億円	

出典：令和6年度租税及び印紙収入、収入額調（財務省）

コンテナ船の特例措置

- 国際基幹航路のうち欧州・北米航路に就航する外貿コンテナ貨物定期船が国際戦略港湾等（京浜港、阪神港、名古屋港及び四日市港）に入港する際のとん税及び特別とん税について、一時納付の税率を半分（とん税24円/NT、特別とん税30円/NT）とする特例措置を令和2年度より措置

歴史的経緯

- 明治元年に石数、とん数を課税標準とする船税を創設。
- 明治29年に船税が廃止された後、明治32年に噸税を創設。港湾の安全確保等に対する応益的な負担を求める形で課税したものとされる。外航船舶に対して1トンあたり5銭の税率（1年分を一括で支払う場合には15銭）で課税。
- 昭和32年、噸税の税率引き上げ及び地方税創設のため、現行制度を創設。

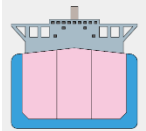
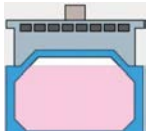
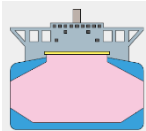
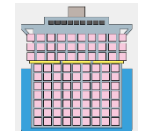
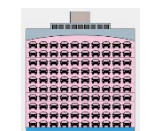
創設時の議論

- 昭和32年、とん税は1トンあたり8円（引上げ前は5円）、一時納付24円として、特別とん税は1トンあたり10円、一時納付30円として創設。
- 国際競争の観点から、日本の船主は固定資産税を課されており外国船主との間で競争上不利になっているため、固定資産税を1/3から1/6に半減するとともに、当該軽減措置見合いで特別とん税を創設。

昭和39年の税率引き上げ

- 諸外国並みの税額に引き上げ、国際収支の赤字を改善させるため、とん税を1トンあたり8円から16円（一時納付48円）、特別とん税を10円から20円（特別納付60円）に引き上げ（現行税率）。また、これと合わせて固定資産税を非課税とした。
- 固定資産税の免除は、当初5年間の時限措置とされ、その後しばらくの間は延長されたが、昭和50年に免除から課税標準1/12（外航船舶）とされ、今日に至る。

- 純トン数（NT）：船舶内の貨物積載場所等の容積（とん税・特別とん税の課税標準）
- 総トン数（GT）：船舶内のすべての容積

船種	純トン数（NT）	総トン数（GT）
VLCC （超大型原油タンカー） （339×60m）  	10万NT	16万GT (NTの1.6倍)
LNG運搬船 （18.0万m ³ ・298×48m）  	3.6万NT	12.0万GT (NTの3.3倍)
ばら積み船 （ケープサイズ・299×50m）  	7万NT	11万GT (NTの1.6倍)
コンテナ船 （1.4万TEU・366×51m）  	7万NT	15万GT (NTの2.1倍)
PCC （自動車専用船） （7000台・200×38m）  	2.2万NT	7.5万GT (NTの3.4倍)

（画像出典：日本の海運 SHIPPING NOW 2025-2026）

※これら船種ごとの各種諸元については、船社からの聞き取りに基づき標準的なものを設定している。表の数値は、各画像の船舶のものと必ずしも一致しない。

船種	主な航路（所要日数）	往復回数
VLCC (超大型原油タンカー)	中東 － 日本（50～60日） アメリカ － 日本（100～120日）	6～7往復 3往復
LNG運搬船	マレーシア － 日本（25～30日） アメリカ － 日本（60～70日）	12～14往復 5～6往復
ばら積み船 ※ケーブサイズ	オーストラリア － 日本（45～50日） ブラジル － 日本（85～90日）	7～8往復 4往復
コンテナ船	韓国 － 日本（7～10日） アメリカ － 日本（35～40日）	36～52往復 9～10往復
PCC (自動車専用船)	日本 － アメリカ・欧州・オーストラリア (45～120日)	3～8往復